

「語りもんそ」

Vol.44 平成28年 12月28日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪
カフェ ミニコンサート

出演（公財）鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ”

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

（入場料は無料ですが、要ワンオーダー）

●10月23日（日）は、崎山智華さん（ソプラノ）と川田早瑛さん（ピアノ）のお二人で、R.ラヴランド作曲“*You raise me up*”、F.サルトーリ作曲“*Time to say good bye*”、山田耕筰作曲“*からたちの花*”“*この道*”、小林秀雄作曲“*落葉松*”、C.ドビュッシー作曲“*月の光*”、R.シューマン作曲“*「ミルテの花」より Lied der Braut I, II*”、W.A.モーツァルト作曲“*Ave verum corpus*”など8曲とアンコールに“*アメージンググレース*”が演奏されました。

お客様から「天使の歌声とドラマティックなピアノ伴奏のハーモニーがとても素敵でした。優しい歌声に癒されました」

「選曲が良かった、こんな間近で大好きな曲の生演奏が聴けてとても癒されました」などの感想をお聞きすることができました。



川田早瑛さん（ピアノ・左） 崎山智華さん（ソプラノ・右）

●11月20日（日）は、水谷康星さん（チューバ）と室屋麗華さん（ピアノ）のお二人で、F.シュトラウス作曲“*ノクターン Op.7*”、G.プッチーニ作曲“*誰も寝てはならぬ*”、F.ショパン作曲“*ノクターン第2番*”、O.バースヴィック作曲“*New Kid*”、A.ピアソラ作曲“*リベルタンゴ*”、バースヴィック作曲“*fnugg*”、青島広志作曲“*ビートルズの主題によるソナチネ*”、アイルランド民謡“*ロンドンデリーの歌*”、新井満作曲“*千の風になって*”など9曲とアンコールに“*さんぼ*”が演奏されました。

○お客様に感想をお聞きしました

・桑木野くるみさん

日置市

「チューバってこんなに優しくてやわらかい音も奏でられるのだと驚きました。チューバの多くの可能性を感じ、ピアノとのコンビネーションが素敵で、ずっと聴いていたかったです。本当に素敵な演奏でした」



室屋麗華さん 桑木野くるみさん(中央) 水谷康星さん

●12月25日(日)は、進史絵さん(オーボエ)と東和弘さん(ピアノ)のお二人で、大島ミチル作曲“風笛”、F.ショパン作曲“小犬のワルツ”、A.パスクリ作曲“歌劇「ラ・ファヴォリータの主題による協奏曲”、W.A.モーツァルト作曲“トルコ行進曲”、J.ピアポント作曲“シングルベル”、J.マークス作曲“赤鼻のトナカイ”、F.リスト作曲“愛の夢第3番”、J.ブラームス作曲“ワルツAs-Dur”、菊谷知樹作曲“妖怪ウォッチ 照國神社の熊手”、黒須克彦作曲“夢をかなえてドラえもん”、A.メンケン作曲“ホール・ニュー・ワールド”など11曲とアンコールに“海の声”が演奏されました。



東和弘さん(ピアノ・左) 進史絵さん(オーボエ・右)

お客様から「好きな曲が多く演奏され、オーボエは独特の情緒を醸し出すような音色、ピアノも楽しく流れるようで良かった、アンコールの“海の声”は最高」などの感想をお聞きすることができました。



歴史作家 桐野作人 講演会
大河ドラマ

「真田丸」の時代と島津氏

10月8日(土) 宝山ホール

今年のNHK大河ドラマで主人公の真田信繁(幸村)に焦点をあて、同時期に活躍した島津家との数奇な縁が紹介されました。

〇お客様に感想をお聞きしました

- ・勝久裕子さん 鹿児島市
「旧頼娃町や南さつま市など県内各地に、真田幸村の痕跡を表す墓石などが残っていることを知り驚きました。島津家の文書や郷土資料が紹介される中で、幸村や豊臣秀頼の薩摩落ち伝説がどのようにして形成されたのか講演を聞き、もしかしたらこの鹿児島の地に幸村たちが落ちのびてやってきたのかもしれないと思うとワクワクしました」



勝久裕子さん

セキスイハイム presents

辻井伸行&ヨーロッパ室内管弦楽団

“極上のモーツァルト” 鹿児島公演

主催：MBC南日本放送・(公財)鹿児島県文化振興財団

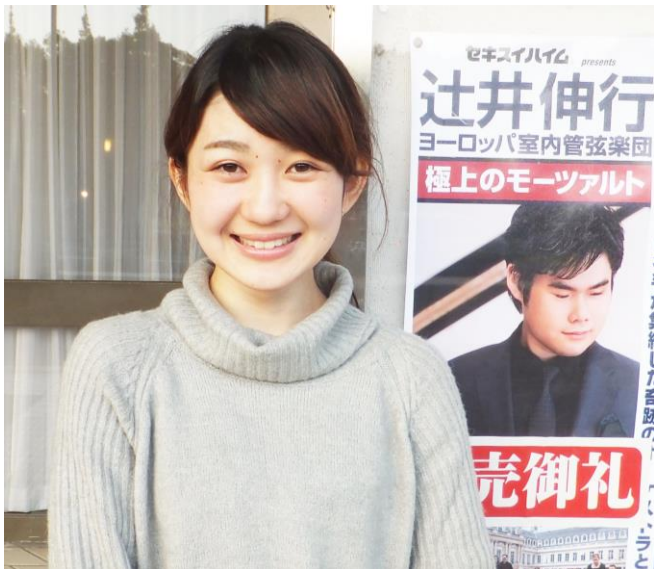
11月3日(木・祝) 宝山ホール

辻井伸行、ヨーロッパの名手が集結した奇跡のオーケストラと夢の共演は、オール・モーツァルト・プログラムで、“歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K.527 序曲”、“ピアノ協奏曲第21番 八長調 K.467”、“ディヴェルティメント 二長調 K.136”、“交響曲第40番ト短調 K.550”が演奏されました。

辻井伸行さんとヨーロッパ室内管弦楽団の演奏は満席の音楽ファンを魅了しました。

〇お客様に感想をお聞きしました

- ・徳永晴美さん 始良市
「久しぶりのオーケストラは、初めての辻井伸行さんのコンサートでした。1曲目から音楽の世界にひきこまれ、ピアノ協奏曲ではキラキラキラした音に魅了されました。鳴りやまない拍手とはこういうことをいうのだなと思いました。辻井さんの演奏された時間は短かったものの最初から最後まで感動したコンサートでした。来てよかったです」



徳永晴美さん

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

県庁ロビーコンサート

～お昼のひとときにさわやかな音楽を～

11月11日(金) 鹿児島県庁舎 2階 県民ホール

演奏は(公財)鹿児島県文化振興財団アーティストバンク登録アーティストの佐藤志織さん(ヴァイオリン)、中島優さん(ピアノ)、有村航平さん(チェロ)の三人で、E.エルガー作曲“愛の挨拶”、S.ラフマニノフ作曲“S.ヴォカリーズ”、G.F.ヘンデル作曲“アッラ・ホーンパイプ”、J.ラフ作曲“カヴァティーナ”、J.ブラームス作曲“ハンガリー舞曲 第6番”、H.アーレン作曲“虹の彼方に”、R.ロジャース作曲“私のお気に入り”など7曲と、日本の歌メロデー「浜辺のうた」「七つの子」「故郷」が演奏され、会場を訪れた多くのお客様は、お昼のひと時を心地よい音楽で過ごされました。



県庁2階 県民ホール

〇お客様に感想をお聞きしました

- ・三枝かなえさん 鹿児島市
「ピアノとヴァイオリンそしてチェロの演奏はどの曲も厚みのある曲になっていました。演奏者も素晴らしくそれぞれの楽器が耳に心地よく響いて素敵なひと時でした」



中島優さん(ピアノ・左) 佐藤志織さん(ヴァイオリン)
三枝かなえさん(右から二人目) 有村航平さん(チェロ・右)

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

ミュージカル講座

平成28年4月～平成29年1月

取材日11月16日(水)

平成29年1月7日(土)の公演に向け講座受講生(ミュージカル“ヤジロウと海乱鬼2016”出演者)の稽古を取材しました。

11月16日は、場面転換でのセットの位置と移動を演出の松永さんと出演者が納得いくまで何度も確認しました。

●今日は舞台上で稽古です(立つ位置・目線を確認)



平成28年度宝山ホール自主文化事業

主催:(公財)鹿児島県文化振興財団・南日本新聞社

宝塚歌劇宙組

全国ツアー鹿児島公演

12月10日(土)・11日(日)

昼夜2回(2日間4公演) 宝山ホール

第1部はミュージカル・ロマン『バレンシアの熱い花』、第2部は歌とダンスで綴るダイナミック・ショー『HOT EYES!』。

2日間4公演で約6000人ものお客様に夢と感動を与えてくれました。

○お客様に感想をお聞きしました

・松村明歩さん

鹿児島市

「初めて鹿児島で宝塚を観ました。普段は大劇場で観劇していますが、今回宝塚大劇場がそのまま鹿児島に移動したようでとても感激しました。今後も鹿児島には定期的に宝塚歌劇が来てほしいです」



桑水流智美さん(左) 松村明歩さん(右)

・津田真奈美さん

鹿児島市

「生で聴く歌声とステージの華やかさに圧倒されました。会場一体となって盛り上がったことが印象に残っています」



津田真奈美さん(左) 津田久美子さん(右)

宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部

〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール

電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503

撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行